

(ご参考：7/16) 日系企業・レストラン向け COVID-19 関連情報 (在シアトル総領事館)

ワシントン州日系企業・団体・レストラン関係者の皆様

いつもお世話になっております。在シアトル日本国総領事館経済班です。
本日の参考情報を以下のとおりお知らせします。

現在の危機的状況に鑑み、このニュースレターでは、多くの方にご利用いただける有益な情報の提供があった場合、情報元を示して掲示しています。なお、このことは、総領事館として、情報元の団体・個人をいかなる意味でも宣伝・推薦するものではないことを申し添えます。

本ニュースレターを追加で受け取りたい方が周りにいらっしゃいましたら、[こちらの登録フォーム](#)をご紹介ください。また、当地日系企業等に周知できる有益な情報などございましたらお知らせください。館内で確認し、公平・中立の観点から適切なものを本ニュースレター等で共有させていただきます。

【参考：在シアトル日本国総領事館：[新型コロナウイルス危機の影響を受ける中小企業・NPO・労働者への支援策一覧 \(12/15 更新\)](#)、[経済再開情報 \(新型コロナウイルス関係\) \(2/1 更新\)](#)、[新型コロナウイルス関連情報 \(全般的な情報\)](#)、[州保健局 新型コロナウイルス日本語ページ](#)】

・毎月 11 日は[日本食の日 \(Japanese Restaurant Day\)](#) です。今月は日曜日です。

1. 経済再開・企業支援情報

(1) (再掲) 6/30 ワシントン州 経済再開へ向けて規制解除

ワシントン州ではワクチン接種率の上昇を受けて、6月30日、州内のパンデミックにかかる規制のほぼ全てを解除。一部の大規模な屋内イベント (屋内の閉鎖スペースでの1万人以上の参加者からなるイベント) での例外を除き、全ての業種において、パンデミック前と同様の収容人数での運用が可能となっている。

<再開ガイドライン概要 ([Washington Ready](#)) >

- ・ワクチンの接種確認/陰性検査： 推奨されるが、大規模な屋内・屋外双方のイベントにおいて必須とはされない
- ・収容人数の制限： 制限なし (1万人以上の大規模な屋内イベントを除く)
- ・物理的な距離の確保： 要件とされない

・フェイスカバー：個別の事業で求められない限り、ワクチン接種を完了した者には必要とされない。

・旅行者：米国疾病予防管理センター（CDC）の推奨事項に従うこと。

注）一部の例外として、学校や保育所では、フェイスカバーや物理的な距離の確保が要件とされる。

（２）企業と労働者のための再開ガイダンス

ワシントン州は6月30日に Washington Ready 計画に基づき経済再開されており、州は再開に当たっての企業及び労働者向けの再開ガイダンスを[こちら](#)のページで順次公開している。現時点で公開されている文書は以下のとおり：

<重要な参照文書>

・雇用場所における要件（労働産業局、6月30日付け）

ワクチン接種を完了した労働者がフェイスカバーなしで業務を行うための方法、労働者のワクチン接種状況を確認する方法、労働者がフェイスカバーを着用し続けなければならない場合の方法、及び職場での新型コロナウイルスの蔓延を防ぎ、雇用者を支援するためのその他のガイダンスについて説明している。

・雇用場所におけるフェイスカバー・ガイダンス（5月20日付け）

・ハイリスク労働者の扱いに関するQ&A（労働産業局、2021年6月）

<以前の「Healthy Washington」要件が引き続き適用されるもの>

・クルーズ（5月13日付け）

・泊まりがけのキャンプ（6月21日付け）

・観客イベント（6月30日付け）

※過去の「Healthy Washington」ガイダンスについては、[こちら](#)のページにて参照可能。

（３）7/14時点 ワシントン州内における変異株の感染状況

ワシントン州では、感染が確認されたケースのうち、少なくとも10%について検体の精密な検査を行っている。14日付の[州保健局の公表データ](#)によると、これまでに州内で確認された変異株感染の総数は以下のとおり：

・イギリス型 B.1.1.7 株（アルファ株）： 8,301 件

・南アフリカ型 B.1.351 株（ベータ株）： 224 件

・ブラジル型 P.1 株（ガンマ株）： 1,807 件

・インド型 B.1.617.2 株（デルタ株）： 722 件

・カリフォルニア型 B.1.427 株（イプシロン株）： 386 件

・カリフォルニア型 B.1.429 株（イプシロン株）： 3,092 件

- ・ニューヨーク型 B.1.1526 株 (イオタ株) : 588 件
- ・ニューヨーク型 B.1.1525 株 (イータ株) : 71 件
- ・ブラジル型 P.2 株 (ゼータ株) : 37 件
- ・インド型 B.1.617.1 株 (カッパー株) : 43 件
- ・インド型 B.1.617.3 株 : 0 件

また、6月13日から6月26日までの間の変異株感染の割合は、アルファ株が34.2%、ガンマ株が12.5%、デルタ株が41.1%などとなっており、デルタ株の感染割合が増加している。

(4) 7/13 州知事 コロナ関連の2つの州知事令を解除

インズリー州知事は13日、コロナ関連で発出された以下の2つの州知事令の解除について、事前に[発表](#)した。

・布告 20-51

地域自治体での会議を遠隔では実施できないとし、会員から遅延金と利子を徴収することを認める法令をコロナ禍において無効としていたもの。本布告が本年7月24日午後11時59分に失効した後は、州法において、地域自治体における遠隔会議と会員への告知に関する規定が認められることになる。

・布告 20-82

2020年に州議会で制定された、小売業者による使い捨てのビニール袋の発行を州全体で禁止する州法について、実施を遅らせるもの。この布告は本年9月30日午後11時59分までとなり、失効後は、小売業者による使い捨てビニール袋の発行が禁止される。

(5) キング郡が最高で2万5,000ドルの中小企業支援プログラムを開始

キング郡は、コロナ禍の影響を受けた郡内の未編入地域 (unincorporated area) の中小企業に対し、最高で2万5000ドルを提供する[新たな支援プログラム](#)を開始した。要件は、ワシントン州に登記のある営業中の企業で、郡内の同地域に住所を置き、フルタイムの従業員数が30名以下で年間売上は300万ドル以下となっている。支援金は、賃料、従業員への支払い、製品、サービス、コロナウイルス対策の支出等に充てることが可能。締め切りは8/4 (水) 午後4時までとなっており、こちらの[HP](#)から申請できる。

なお、「未編入地域 (unincorporated area)」は、スノコルミー等の山間部やヴァン・アイルランド等の島嶼部を指しており、[こちら](#)から確認できる。

(6) 7/15 カナダ 8月中旬までにワクチンを完了した米国からの旅行者を入国許可へ

カナダのトルドー首相は15日、現在のペースでカナダのワクチン接種が順調に進み、感染者数が減少すれば、米国人及び米国の永住権保持者でワクチンを完了した者の不要不急のカナダ

への入国を8月中旬までに許可する意向を示した([プレスリリース](#))。カナダでは、対象者の80パーセントが1回目の接種を終え、50パーセントが接種を完了しており、国内の重症患者も減少している。その他の国のワクチン完了者に関しては、9月初頭までに入国を許可する見込み。

本件に関するシアトルタイムズ記事は[こちら](#)。

(7) 日本のコロナ感染/緊急事態宣言等の状況

[日本経済新聞社が厚生労働省や各自治体の発表データ](#)をまとめたところによると、日本時間15日に日本全国で確認された新型コロナウイルスの新規感染者は3,418人で、そのうち、首都圏1都3県が2,292人と、全国の67%を占めている。[東京iCDCにおける変異株スクリーニング検査](#)によれば、都内では英国型(アルファ型)などN501Yの変異を持つウイルスが主流になっているものの、7月5日から11日までに行った変異株PCR検査1,236件のうち、インド型(デルタ型)の数は342件、約27%となっており、今後はデルタ型の比率が上がっていくと予測されている。

東京都に7月12日から8月22日まで緊急事態宣言が実施されることになったほか、7月11日までとされていた沖縄県の緊急事態宣言も8月22日まで延長されることとなった。

それぞれの措置の概要等は、[こちら](#)の内閣官房HPを参照。

- ・緊急事態宣言： 東京都、沖縄県(8月22日まで)
- ・まん延防止等重点措置： 埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府(8月22日まで)

2. ワクチン関連情報

(1) 7/14 州保健局 ワクチン接種情報の更新

接種状況： 7月14日時点で、州全体で7,981,319回以上のワクチンが投与されており、これは州内で提供可能なワクチンの91.3%近くに相当する。なお、現在は過去1週間平均で10,493回/日の接種が実施されている。

また、7月14日時点でのワクチン接種割合は以下のとおり。

	全州民に対する割合	12歳以上の州民に対する割合
1回目のワクチン接種完了：約430万人	56.2%	65.9%
完全なワクチン接種完了：約394万人	51.4%	60.3%

(お詫び) 先週のニューズレターでは、「全州民に対する割合」と「12歳以上の州民に対する割合」とを逆に標記してしまっておりましたこととお詫びいたします。

(2) 7/14 州保健局 ワクチン接種率70%の目標達成を発表

州保健局は14日、12日時点のデータとして、目標とされていた16歳以上の全州民に対す

る少なくとも1回目のワクチンの接種率70%を達成したと発表。これには、ワシントン州予防接種情報システムにおけるデータと、国防総省及び退役軍人局による集計データが含まれているとしている。

州保健局では、目標の達成を喜ぶ一方で、未接種者への接種とともに、2回目の接種を推奨された期間に実施するよう、呼びかけている。

(3) (再掲) シアトル市 野外音楽イベント

シアトル市のダーカン市長は、臨時ワクチン接種場（下記表参照）でワクチンの接種を行った先着100名に対して、今年9月にシアトルセンターで開催される野外音楽イベント「デイイン・デアアウト（Day In Day Out）」の一日無料チケットを配布することを発表。接種率が伸び悩んでいる若年者層へ働きかけることを目的としている。接種場ではジョンソン・エンド・ジョンソン社およびファイザー社のワクチンが提供される予定。

ワクチン接種場所およびオープン時間は次表の通り。

接種場所	時間
Hing Hay Park, 423 Maynard Ave S, Seattle, WA 98104	7月17日（土）、18日（日） 午前11時～午後7時
Occidental Square, 117 S Washington St, Seattle, WA 98104	7月24日（土） 午前10時30分～午後3時
Westlake Park, 401 Pine St, Seattle, WA 98101	7月25日（日） 正午～午後8時

(4) 日本のワクチン接種状況

首相官邸のホームページでは、日本のワクチン接種状況について公表している。日本時間7月15日時点で、合計65,180,178回、うち高齢者へは46,672,246回分のワクチン接種を実施。ワクチン接種率は1回目の接種者が31.6%、2回目の接種完了者が19.7%となっている。

3. 全米 COVID-19 関連ポータルサイト

全米日本商工会議所・商工会団体の企画により、COVID-19に関連する情報サイトを一まとめに掲載したポータルサイトが立ち上がりました。

同サイトは、コロナウイルス、ワクチン及びテスト情報、各国空会社の情報や日米両国の出入国情報他の全米共通の情報をまとめて表示し、容易にチェックできる情報一元化サイト（日米両言語対応）となっています。

日本語サイト：<https://jcc-us.org/>

英語サイト：<https://jcc-us.org/en/>

引き続きよろしくお願ひいたします。

(注意点)

本情報は、ワシントン州の主要な行政機関や団体のウェブサイトの情報をもとに、その時点における当地日系企業・NPO・邦人労働者に役立つ情報を、皆様のご参考として迅速に日本語で届ける目的で発信しているものです。法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。実際の申請等に当たっては、該当するウェブサイトで最新の情報や詳細を直接ご確認ください。なお、当館として個別企業の申請書作成等の支援は出来かねますのでご容赦ください。

(免責)

本メール又は当館情報に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。

(領事メールについて)

当館では外国に3ヶ月滞在される在留邦人に対し、旅券法に基づく在留届、帰国・転出等の届出をお願いしております。本届けでメールアドレスをご登録いただいた方に対して、コロナに関する情報や各種安全情報を領事メールにてお送りしておりますほか、緊急時の安否確認を当館から行うためにも必要なものですので是非ご協力ください。詳細はこちらをご覧ください。

https://www.seattle.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/zairyu.html

(Unsubscribe:本日系企業支援関係メールについて)

当館が把握しておりますワシントン州日系企業にお送りしております。今後、本メールが不要な方はその旨ご返信をお願いいたします。

Consulate-General of Japan in Seattle

701 Pike Street, Suite 1000

Seattle, WA 98101

206-682-9107